



人権 HR を振り返って ～スマホから…～

6月10日（水）と11日（木）に、人権 HR が行われました。今回はみなさんにとって一番近い存在であるスマホを取り上げて、自分自身の使い方を見つめ直そうというテーマでした。スマホの使い方次第で加害者にも被害者にもなり得る恐ろしさを、あなたはHRを通して感じる事ができたでしょうか。

スマホ（携帯端末を含む）に関する人権侵害事象とは、どのようなものがあるのでしょうか。下記の内容は、10日（水）7限の人権 HR にて各グループからあげてもらった内容の一部です。

- ・メールや無料通話サイト（LINE 等）でのいじめに関わる書き込み
- ・個人情報（写真や動画も含む）を簡単にアップされ、その後拡散されて消せなくなる
- ・無料通話サイト（LINE 等）や SNS の ID の乗っ取り
- ・無料通話サイト（LINE 等）での仲間外しや既読無視
- ・オンラインゲームサイトでの仲間外し
- ・見知らぬ人とネットで知り合い、実際に会って被害に遭う

上記の内容を踏まえて、各グループで「スマホに関わるトラブルや被害を防ぐためのルール3カ条」を作って、発表してもらいました。下記の内容は、その一部です。

- ・相手の同意なしでの写真撮影はしない
- ・自分がされて嫌な内容を決して書き込まない
- ・無料通話サイト（LINE 等）でケンカになりそうなら、直接会って話し合う
- ・むやみに友達登録をしない
- ・ネットで知り合った人とは絶対に会わない
- ・身に覚えのないメッセージや変な内容のメールは無視をする（ブロックする）
- ・個人情報は絶対に書き込まない
- ・写真を投稿する時は、その中に個人や場所などが特定される内容が写っていないか慎重に確認する

人権 HR が終わって1週間が経ちましたが、みなさんは HR で学んだことを実践していますか。現代社会は「情報化社会」と言われ、ネット等によりめまぐるしく変化している時代です。みなさんの個人情報も、常に知らない人が閲覧していたり誰かに漏れていることがあります。今まで以上に危機意識を持つだけでは、安全な生活を送ることができません。**一番大切なことは、友達や周りの人々を大切にすること、つまり人権意識を高めることです。**現在、「現代社会」の授業で基本的人権を学習しています。日本国憲法には、私たちの人権は「侵すことのできない永久の権利」と明記されています。しかしながら残念なことに、人権侵害行為や事件が多発しています。これは、人権侵害をしないためのルールを守るだけでは意味がないことを証明しています。みなさんの人権を大切にすることが最も大切であると思います。

みなさんは、どのような高校生活を過ごしたいと考えていますか。楽しく明るい河南高校ライフにしたいと誰もが考えていると思います。そのような高校生活にするのかしないのかは、みなさん次第です。先生たちの願いは、「360人全員笑顔で卒業すること」です。私たち70期学年団は、それを実現するために、「人権学習」を学年の方針の1つに掲げて日々指導します。人権侵害行為は、決して許しません。私たちとみなさんで協力して、素晴らしい高校生活にしましょう。

スマホに依存している70期生が、アンケート結果から多いことがわかりました。スマホを使うことが、日常生活の中心になっていませんか。高校時代にやらなければならない

い大切なこと（勉強やクラブ活動など）を疎かにしていませんか。スマホ依存は、睡眠不足などの健康被害だけでなく、時には大切なことを邪魔する存在になります。

スマホの充電が切れたとき、あなたは自宅以外のコンセントに充電器をさして、勝手に充電していませんか。これは「盗電」という行為であり、窃盗と同じ犯罪行為です。このような行為に対して、私たちは厳しく指導していきたいと考えています。このような行為をしてしまう人は、もしかしたらスマホ依存症の人かもしれませんね。

コース選択の時期がやってきました！

いよいよ進路決定の第一関門である「コース選択」の時期がきました。ここでのミスは決して許されません。**予備調査票の提出締切は7月1日（水）です。**それまでの間、しっかり悩んで考えてください。みなさんの口から「しんどい」という言葉が出たら、それは真剣に考えている証拠。コース選択を考えるヒントやポイントをいくつかあげておくので、参考にしてください。

1. みなさんの目標は「大学などの進学」ではなく、「将来どのような職業に就くか」である

目先の目標も大切ですが、一番大切なことは「人生の最期をいかに満足して終われるか」ではないでしょうか。人生80年と言われる現在、みなさんはあと60年以上の人生があります。それを考えると、**将来の希望する職業を目標として掲げ、そこから逆算してどのような学校を選択して勉強しなければならないのか**をよく考えて、コース選択を考えてください。

2. 夢を大切に（得意教科や不得意教科だけで選択してもいいのでしょうか？）

みなさんには夢があると思います。人ははっきりした夢（目標）があれば、それに向かって頑張れるものです。将来就きたい職業がはっきりしているなら、それに向かって努力できると信じて、コース選択してください。某学年主任は、数学や化学が得意だったので「理数系」に進もうと考えましたが、将来は好きな教科であった「社会科」の教師になろうと「文系」に進みました。勉強は苦労しましたが、何とか夢を実現できました。

3. しっかり大人と相談する（まずは「保護者」！そして先生方）

しっかり考えているうちに、分からないことがたくさん出てきます。その時は、必ず大人と積極的に相談しましょう。**みなさんの学費などを負担するのは保護者です。**現実的な話になりますが、行く学校によって学費などが大きく異なります。夢は大切にしたいのですが、現実的な金銭の問題も発生します。1年生のうちから保護者とコミュニケーションをとる習慣を身につけておきましょう。

さらに、いろいろな先生方と相談してください。担任はもちろんのこと、**進路情報室（本館 1F）には、たくさんの職業や進学に関する資料と、進路指導部の先生方が多く常駐しています。**是非この機会に、積極的に利用してください。

4. 進路は攻めの姿勢で！（5教科ともしっかり勉強しましょう！）

国公立大学は、文系・理数系にかかわらず、センター試験で5教科必要です。正直、私立大学より受験教科が多いですが、ここでよく考えてください。5教科の勉強をがんばってやっておくと、3年になってから教科数を減らすことができますが、その逆は絶対に無理です。**少しでも国公立大学進学に興味のある人は、「数学 B」を選択しましょう！（文系・生物医療系のみ）**「数学 B」は自学では不可能です。

